

2023年2月28日

視覚に障がいのあるお客様への対応教育を実施しました

～より安全・安心で質の高いサービスの提供を目指します～

東武鉄道株式会社

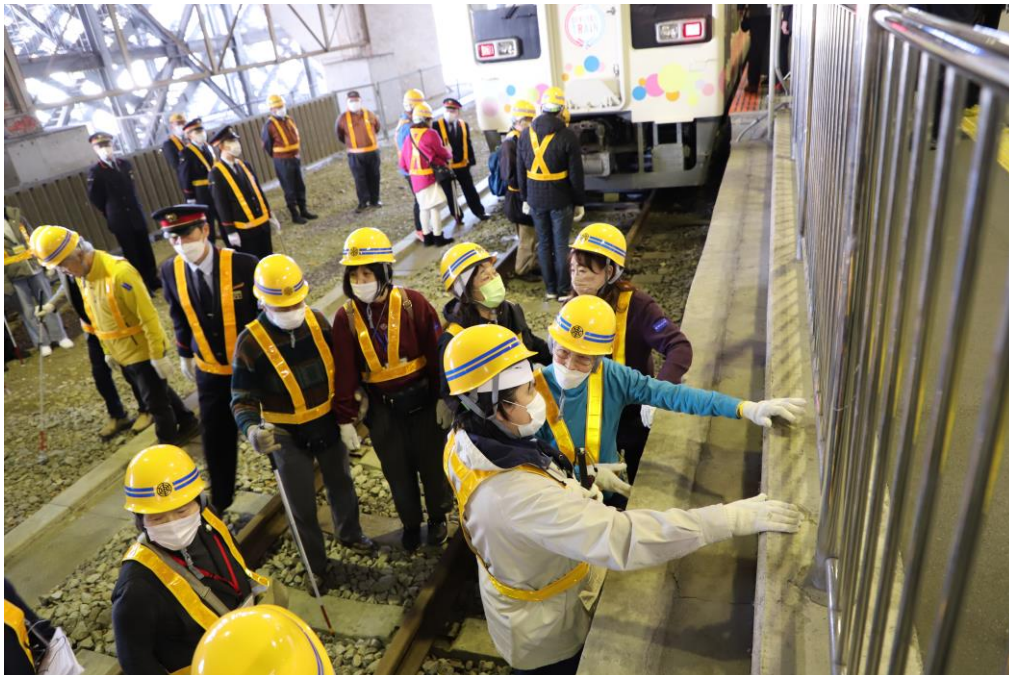
東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、2023年2月28日（火）、視覚に障がいのあるお客様への対応教育を実施しました。

本教育は、視覚障がい者団体と協力し、駅のプラットフォームや列車内等の鉄道関連施設において、視覚に障がいのあるお客様の行動の特性や、ご案内するうえでの注意点等を理解するための社員教育の一環として実施したものです。

当日は、視覚障がい者団体および沿線の盲学校の生徒の皆さんにご協力いただき東武宇都宮駅・鉄道関連施設において、当社社員への教育を実施したほか、実際に視覚に障がいのあるお客様に通常時は体験できない線路内歩行や列車のドアに白杖が挟まった状態を体験するなどの機会を提供し、相互に理解を促す教育として実施しました。

今後も同様な教育を継続して実施し、「人にやさしく 人と地域が共に輝きつづける社会」の実現に向け、安全・安心で快適な質の高いサービスの提供を目指してまいります。

詳細は別紙のとおりです。



△線路上からホームの高さや車両の大きさに触れる体験（東武宇都宮駅）

※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター TEL03-5962-0102

視覚に障がいのあるお客様への対応教育概要

1. 実施日

2023年2月28日（火）

2. 場所

東武宇都宮線 東武宇都宮駅ほか

3. 内容

- ・視覚に障がいのあるお客様の行動の特性や、ご案内するうえでの注意点等を理解するための社員教育
- ・視覚に障がいのあるお客様の鉄道関連施設の体験

[体験内容]

- ・ホーム下に降りて、線路上からホームの高さや車両の大きさを体験
- ・列車のドアに白杖が挟まった状態の体験
- ・ホーム上の点状ブロックに触れる体験 等

4. 参加

- ・主催 東武鉄道株式会社
- ・協力 豊島区盲人福祉協会、栃木県立盲学校

5. 教育の様子



△模擬踏切道からの脱出体験（埼玉県春日部市）



△白杖が挟まった状態の体験（東武宇都宮駅）



△ホーム上の設備に触れる体験（東武宇都宮駅）



△過去教育の様子